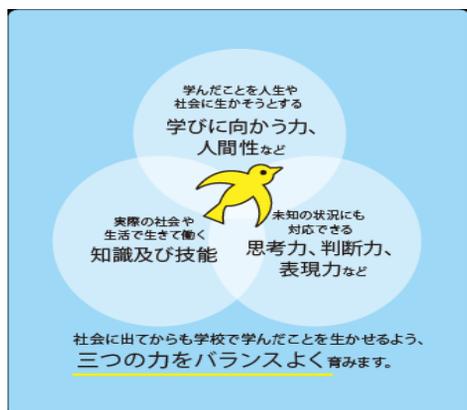


IT教育班の取り組み

資質・能力の三つの柱



「何のために学ぶのか」という学習の意義を共有しながら、授業の創意工夫や教科書等の教材の改善を引き出していけるよう、すべての教科でこの三つの柱に基づく子供たちの学びを後押しします。

主体的・対話的で深い学び

一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思える授業に

見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付く授業に



周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業に

自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業に

IT教育班の重要な取り組み

- ・論理的思考力の育成(プログラミング教育)
- ・ICT活用指導力の向上(長期、夏期短期、ICT教育研修)
- ・児童生徒のネットトラブル予防(デジタル・シティズンシップ教育)
- ・オンライン授業(Web会議システム)
- ・新しい学びに対応した授業改善(タブレット端末、校内無線LAN、大型提示装置等の活用)
- ・指導事例の創出(教育情報共有システム)
- ・ゆとりある教材研究、生徒との対話、働き方改革(校務支援システム、校務の情報化)
- ・安心・安全なインターネット(コンテンツフィルタリング)
- ・情報通信技術の活用(Microsoft365・Google Workspace for Education・Webアプリ等)
- ・学校の情報公開(県立学校Webサーバー管理)
- ・安心・安全なネットワーク環境★
- ・ICTを活用した合理的配慮に係る授業支援(特別支援教育)
- ・一人一台端末を活用した新しい学習スタイルへの支援(GIGAスクール構想)★

IT教育班の重要な取り組みを支える土台

沖縄県教育情報ネットワーク運用支援及び保守管理業務

- ・県立学校85校へ安心・安全・快適なインターネット環境を提供する。
- ・公立学校教職員及び県立学校児童生徒へのOpenアカウントの配布
- ・安定した運用を図るために、ヘルプデスクを設置する。

ICT教育支援システム運用支援及び機能改善業務

- ・県立高校、県立中学校及び特別支援学校へ校務支援システムを提供し校務の情報化を推進する。
- ・教育情報共有システムで授業に役立つ指導案・実践事例を提供する。
- ・安定した運用を図るために、ヘルプデスクを設置する。

教育用コンピュータ及びアプリケーション貸借業務

- ・センター内のICT環境を整備し、研修受講者へより良い研修環境を提供する。